

デジタル共通通貨（DCC）の実装を想定した環境整備および組織体制面での一考察

A Consideration on environmental and organizational issues

for implementing Digital Common Currency (DCC)

乾泰司、渡辺大修、宇田川浩治：CITRON システムズ

高橋亘：神戸大学経済経営研究所リサーチフェロー

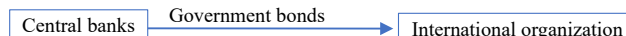
日本金融学会春季大会

2026年5月16-17日

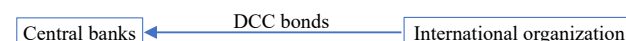
要旨

中央銀行デジタル通貨（CBDC）が脚光を浴びる中、比較的低コストで発行可能なデジタル通貨の特徴を活かし共通通貨を各国中央銀行の負債として発行し、金融包摂、地域協力、貿易振興、為替安定、通貨発行益の適正配分といった事の実現、および、そのための環境備、組織体制面の整備などについて東アジア・オセアニア中央銀行役員会議（EMEAP）参加国を念頭において実務面から考察。また、域内で共通通貨という顧客要件から標準化・相互運用性確保についても検討し、貿易建値通貨（invoicing currency または trade currency）として使われる為の①一般受容性の確保、②金銭的価値の安定、③匿名性と犯罪防止策の両立、④技術的な検討の重要性、といった観点に加え、課題および展望などについても議論。更に地域における環境整備および組織体制面の検討の重要性を指摘している。本案件の実現に当たっては、新技術の適用、為替の安定といったことも重要な事項となることから、具体的な実装についても言及。基本的な考え方としては、参加各国の中央銀行が同国の国債を国際機関に提供し、同国際機関は、提供を受けた国債を資産として共通通貨建債券を発行し、各国中央銀行に提供する（戻す）。各国中央銀行は、その共通通貨建債券を資産として、同中銀の負債として、共通通貨を発行するとうもの。これまで、筆者等は、ASEAN+3、G20 といった地域の共通通貨について提案してきた経緯があるものの、今回、実現に関しては、前述のとおり EMEAP 参加国を念頭に検討を進めることを提案。

1. Central banks provide government bonds to an international organization.

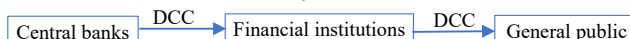


2. The international organization issues DCC bonds backed by the Gov. bonds



Note: "DCC bond" is "DCC (denominated bond)"

3. Central banks issue DCC backed by the DCC bonds



Note: DCC is issued as a liability for the central bank.

DCC : Digital Common Currency

